

北野高校
東京六稜会講演
H28.2.17

2016.02.17

なにかを
変えるためには。

なんのために戦うのか
誰を喜ばせたいのか
日本代表とはなに？
どうなりたいのか

誰かに委ねない、自分で決める

大義

日本ラグビーを変える

- ・ 憧れの存在へ
- ・ 2019年につなげる



大義の下に続くもの

- ・ やりきる覚悟
- ・ ビジョン(目標と道のり)
- ・ ハードワーク

やりきる覚悟

- ・ 大義があるからこそ→
覚悟が生まれる
- ・ 決めたことをやり切れるか
- ・ 仲間からの信頼を得る



ビジョン（目標と道のり）

- ・ マインドセット 強みは？
- ・ ブレない
- ・ 言葉の重要性 Japanway
- ・ 出来ることを探す
- ・ フィジカルを鍛える



ハードワーク

- ・ 試合以上の強度やプレッシャーで練習する
- ・ ヘッドスタート 1日3部錬
- ・ 練習の為の準備
- ・ きついことを乗り越えたことで絆も



Fri 5 June Duty: Kizu/Yuhara		Thu
06:00 Head Start		06:30
07:00 Breakfast	BK 07:00 Head Start	07:00
07:00 Strapping	07:30 Skills	07:30
10:00 Fundamentals	PV 10:30 Strength	10:30
12:00 Lunch/Laundry Pickup	11:00 Strum	
12:50 Member Announce @ Dining Room		12:00
13:00 Sleep	* Everyone needs to be at dining Room 5/6 (2) 全員集合	13:00
18:00 Individual Specific Skills		16:20
18:30 Dinner/Laundry Drop off		17:20
		17:40
		18:40
		19:00

13:00 CCC Promotion Video
五郎丸. 田村. 藤田
畠山. 廣江. Koli
@ 5F



全ては大義があつてこそ

好きになってもらう

- ・ 個人として
- ・ 場を作る
- ・ 居場所を作る 権限移譲



個人として



リーダーズミーティング 1
2012年11月1日 @スターバックス
ヨーロッパ遠征国内直前合宿@京王プラザホテル多摩
廣瀬俊朗・菊谷崇・五郎丸歩・Michael Leitch・荒木香織

質問：TOP10入り後の日本ラグビー界の変化は（世界からの視線も含め）どのようなものであるか？

当面の目標 ●勝ちの文化をつくる●

スタッフへのリクエスト・交渉事項

1. 1年ごとの目標を知りたい
2. 試合ごとにジャージをもらいたい
理由：ジャージの大切さ・テストマッチを最後になるかもしれないといった思いで戦っているから

「勝ちの文化をつくる」ために

1. ラグビー日本代表として誇りをもっているか？死ぬ気でいくかどうか？
*目に見えることから取り組んでいく
*テストマッチや国際試合においてスタッフを含む全員で国歌斉唱

1. 質の高い音の確保・事前にチェック
2. 伴奏の有無のチェック
3. 全体練習の時間を交渉により獲得する
4. 君が代の意味について勉強する
5. 上の4点について実行するためのプランを立てる

2. ひとりひとりが認められていると感じているか？
*自分も活躍できるというモチベーションや自信につなげる
1. 前向きな言葉をかける。ほめる。

●個人の目標●

菊谷崇 (off field) : 最後にはロッカーやバスでゴミ拾いをする。手伝ってくれたチームメイトに「ナイス！」 「ありがとう！」の声掛け。

五郎丸歩 (on field) : 練習中、声を出してほめる。

Michael Leitch (Glue) : 1. 外国人同士の場合は日本語で話そうにする。2. あまり外国人だけでずっと一緒に行動しない。

廣瀬俊朗 : 個人を尊重して（失敗しても）プレーを認めるような発言や行動をこころがける。

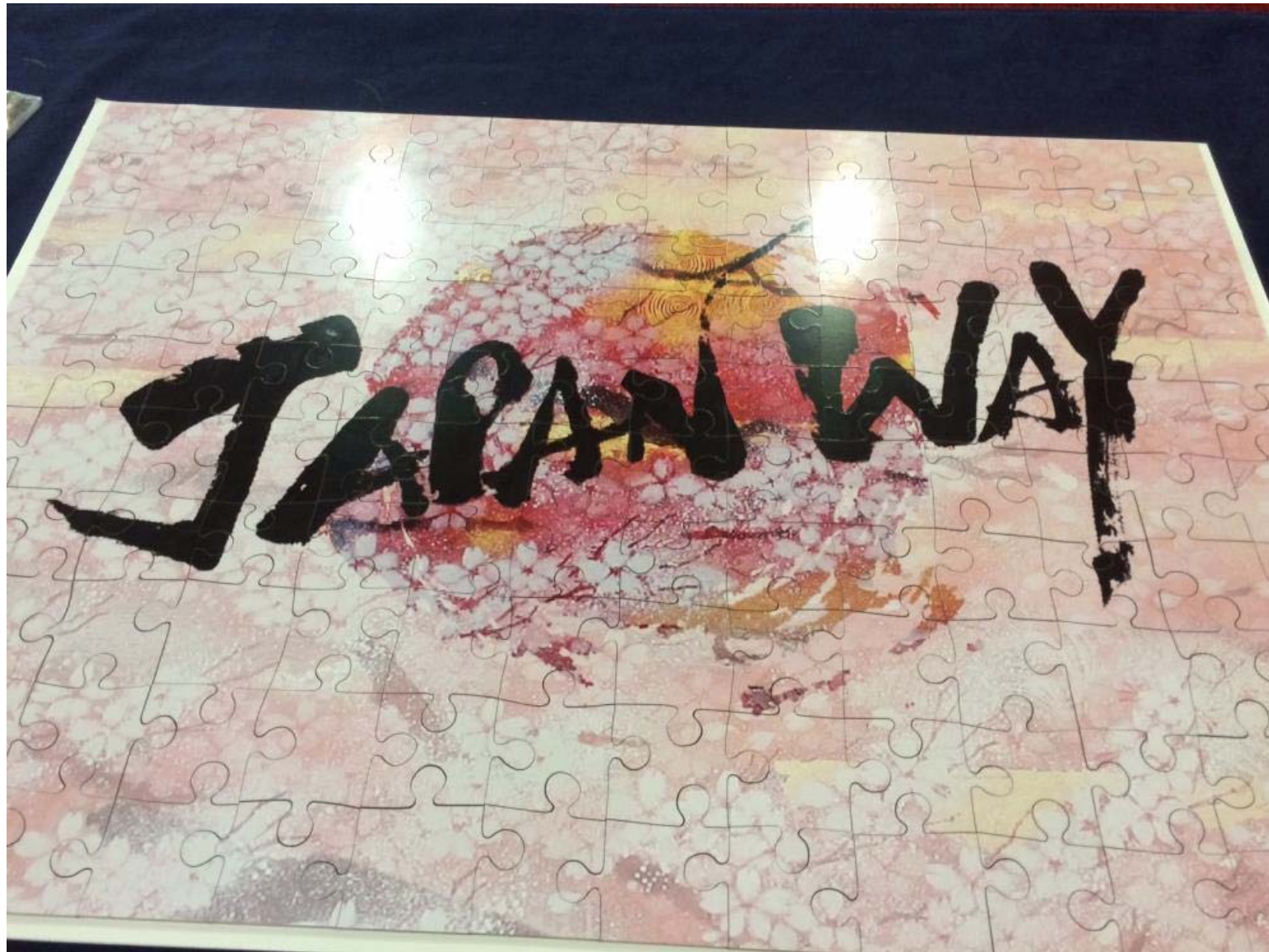
- ・ ニックネームで呼ぶ
- ・ 全員に一声かける

国歌斉唱（場を作る）

その他に、やってきたこと

- ・ 国家斉唱
- ・ スパイク磨き
- ・ ポジション別ディナー
- ・ Big Brother Buddy
- ・ サクラ基金
- ・ チームソング
- ・ 編集ビデオを作る





組織とは

大義
やりきる覚悟
ビジョン
ハードワーク

皆がその組織を好き
勝手にOne Team
そのために
個人としてやれること
居場所を作る
場を設ける
小さいことを積み重ねる



簡単に乗り越えられること
とではないかもしれない

姿勢が大事になる
得られるものも大きい

逃げない、(challenge)

- ・ その壁をいつ乗り越えるか？
- ・ その先にあるものは？



変わる (change)

- ・ 今までの居心地が良い自分ではそのまま
- ・ ストレスをかける
- ・ やってみる



第三者の意見 (Communicate)

- ・ 客観視
- ・ 学問に基づく
- ・ 女性





組織の中の個人として

成長を楽しむ

- ・ 大義
- ・ 常に刺激
- ・ 謙虚
- ・ 進化し続ける
- ・ 逃げない
- ・ 超一流へ



心掛けてきたこと

- ・ 感謝の気持ち
- ・ 真っ直ぐに生きる
- ・ 常に全力
- ・ なるべく笑顔
- ・ 前向き
- ・ 弱い立場の人を守る
- ・ 実体験を大事に



常に刺激

- ・ 本
- ・ 美術館
- ・ 音楽会
- ・ レストラン
- ・ 普段会えない友達 弟康二



進化し続ける

- ・ 色々な人から身体の使い方を学ぶ
- ・ 竹田さん、JP、ボツシュ、手塚さん 町田先生



超一流

- ・ 一流、二流、三流
- ・ 自分のこと
- ・ 周りへの影響 巻き込む





リーダーとして

心がけてきたこと

- ・ 自分なりのリーダーシップ
- ・ 覚悟
- ・ 違和感を大切に
- ・ 話をするタイミング
- ・ 言動 一声かける 悪口無し 何気ないこと
- ・ 本質を見抜く
- ・ 誠実
- ・ 奉仕 先ずは与えること
- ・ 成長



Eddie Jones

- ・ 決して良い人では無かった
- ・ 嫌われる覚悟
- ・ 不器用
- ・ ハードワーカー
- ・ 勉強家 新しいことを取り入れる
高坂さん ボツシュ など



外国出身者との交流

- ・ 特別なことは無し
- ・ 信頼関係を築く
- ・ 相手のことを知る
- ・ こちらの要望を押し付けない
- ・ 違和感を大事に



Legacy（次世代に繋げる）

- ・ リーダーグループでの活動
- ・ 発信（メディアや本）
- ・ 選手会
- ・ なんで強くなったのか
- ・ コーチが変わっても変わらない
→文化





今後

スポーツの発展に 貢献したい

- ・ 2019 ラグビーワールドカップ
- ・ 東京オリンピック、パラリンピック



なにかを 変えるためには、

大義を持つ。
覚悟を持ち、自分なりのビジョンで、
それを信じて、ひたすらやりきる。
今までの居心地良い自分から
自分がまずは、変わることを。
言動でもって、次世代に繋げていく。



皆さんに出会えた縁に感謝

THANK YOU



本の宣伝 笑

終了

生きていることは
有り難いこと
生かされて
生きる
不思議を知り
すべてに感謝し
手を合わせて
ゆこう

坂村真民全詩集第六巻
より

大義

- ・ 皆が幸せ
- ・ 魂を綺麗にして返す
- ・ 素晴らしい思い出
- ・ 家族の時間
- ・ 誰も歩んでない道を進む





素晴らしい組織になるため